

第 64 回 関西学生賞典総合馬術大会

第 52 回 関西学生自馬馬術大会

実施要項

主催：関西学生馬術連盟

1. 期 日

2021年10月2日（土）～10月3日（日）

2. 後 援

公益財団法人三木山人と馬とのふれあいの森協会
AR I A T、鷹野運送株式会社、日本農産工業株式会社、乗馬プラザホースツリー、
兵庫県馬術連盟、近畿地区乗馬団体協議会
京都新聞

3. 会 場

三木ホースランドパーク
〒673-0435 兵庫県三木市別所町高木 TEL：0794-83-8110

4. 競技種目及び日程（競技日程は都合により変更することがある）

第一日目（10月2日）

- 第1-1 競技 学生賞典総合馬術競技 [馬場馬術競技]
FEI 総合馬術競技 1 スター(1*) 2021 馬場馬術課目
- 第2 競技 馬場馬術競技 C
JEF 馬場馬術競技 A 2 課目 2013 (2021 年更新版)
- 第3 競技 馬場馬術競技 B
JUEF 学生選手権馬場馬術課目 2018
- 第4 競技 馬場馬術競技 A
JEF 馬場馬術競技 L 1 課目 2013 (2021 年更新版)
- 第1-2 競技 学生賞典総合馬術競技 [障害馬術競技]
538 条 【H-110cm 以下/W-120cm 以内】
- 第5 競技 障害飛越競技 B M-D
基準表 A 238 条 2.1 【H-110cm 以下/W-120cm 以内】

第二日目（10月3日）

- 第1-3 競技 学生賞典総合馬術競技 [クロスカントリー競技]
EV90 レベル
- 第6 競技 障害飛越競技 A M-C
基準表 A 238 条 2.1 【H-120cm 以下/W-130cm 以内】
- 第7 競技 障害飛越競技 C L-A
基準表 A 238 条 2.2 【H-100cm 以下/W-110cm 以内】
- 第8 競技 障害飛越競技 D L-C
基準表 A 238 条 2.1 【H-80cm 以下/W-90cm 以内】
- 第9 競技 ジムカーナ競技
初級者(20 鞍～50 鞍程度)を対象としたローカル競技

※第2～4の各競技において参加人馬が30人馬を越える場合は、A班、B班に分けて実施する。

上記の場合、団体、個人ポイントとも、班毎に規定のポイントの半分とする。

※第7競技は関西学生レースホースカップを併催することとする。

5. 資格

KSEF 競技会規程による。(下記抜粋)

選手は関西学生馬術連盟に加盟している大学馬術部に所属する学生であること。

第1競技を除く競技については上記以外の指導者資格者によるオープン参加も認める。

尚、総合馬術競技と第5および第6競技の出場選手は2021年度のJUEF選手登録をしており、且つ申込締切日において、JUEF騎乗者資格SA級或いはJEF騎乗者資格B級以上を取得していること。(資格申請中の場合、JUEFおよびJEFへ登録申請済であること。)

選手は何らかの傷害保険に加入していること。

申込み時において、未成年者は保護者の承諾書を添付すること。

第7競技については、別途定める(別紙参照)。

第9競技以外の参加馬匹は2021年4月30日現在、全日本学生馬術連盟の登録馬であり、全日本学生馬術連盟に乗馬登録料を納めている馬匹であること。

第9競技の参加馬匹については、KSEFに加盟大学の所有馬であること。

6. 参加条件

総合馬術の各競技(馬場馬術競技、クロスカンントリー競技、障害馬術競技)のうち、1競技または2競技に部分参加することも可とする。この場合、JUEFの選手登録を必要とせず、また、指導者による騎乗も可とする。但し、指導者が騎乗する馬匹には選手の騎乗を認めない。

総合馬術の各競技(馬場馬術競技、クロスカンントリー競技)において失権した人馬についても、クロスカンントリー競技、障害馬術競技への出場を認める。(但し、オープン参加となる)

第1競技以外の競技については、第64回関西学生賞典総合馬術大会、第56回関西学生賞典障害馬術大会、第56回関西学生賞典馬場馬術大会にエントリーした選手は参加できない。但し、オープン参加は認める。

第1～8競技に出場する選手は、第9競技には出場できない。但し、オープン参加を認める。

その他の事項については、KSEF大会規定を適用する。

※関西学生自馬馬術大会規定第5条抜粋

- 1) 同一馬匹の出場は、1競技種目2回限りとする。
- 2) 同一選手による出場は、1競技種目2馬匹までとする。
- 3) 馬場馬術競技について、同一選手は馬場馬術競技A及びB及びCのうちで、いずれか1競技種目にのみ出場できる。
- 4) 障害飛越競技について、同一選手は障害飛越競技A及びB及びC及びDのうちで、いずれか1競技種目にのみ出場できる。

※全日学派遣人馬選考基準(2018改訂版) 障害の項より一部抜粋

- ⑨ 上記で出場枠が満たされない場合、同年の関西学生自馬馬術大会で実施する障害飛越競技B (Mクラス障害飛越競技D) の完走同一人馬の成績順 (オープン参加の成績も含む) に全日本学生M-D障害馬術競技会への権利を与える。

7. 競技会規程

JEF最新競技会規程、FEI競技会規程、JEF獣医規程、獣医規定実施規則、KSEF競技会規程およびKSEF大会規定を適用する。

第1競技の障害馬術競技は2反抗失権、クロスカンントリー競技はトータル5反抗失権とする。

障害飛越競技A(M-C障害)は2反抗失権とする。その他の障害競技については3反抗失権とする。

第9競技については、別紙のローカルルールを準用する。また、同一馬の出場回数の制限は設けない。

8. 賞 典

KSEF規程及びKSEF大会規定を適用する。

なお、第1および第9競技を除く競技種目毎に女子選手の上位6位までを別途表彰する。

尚、表彰式には正装で参加することとし、正当な理由無く参加しないものは入賞の資格を失うことがある。

第6競技は表彰ポイントおよび年間表彰ポイント対象外とし、表彰も行わない。

第7競技は関西学生レースホースカップ対象人馬を別途表彰するものとする。

第9競技については、上位10位までを表彰し、完走者には完走証を贈る。

9. 服 装

服装はJEF最新競技会規程による。

馬場馬術競技・障害飛越競技に出場する総ての選手は必ず固定式顎紐付き保護用ヘッドギアの着用を義務づける。また、障害飛越競技においては、ボディプロテクターまたはエアバックベストいずれかの着用を義務づける。

但しJUEF騎乗者資格SA級或いはJEF騎乗者資格B級以上を持たない選手は、エアバックベストの着用を義務づける。総ての選手にエアバックベストの着用を推奨する。

・総合馬術競技種目

クロスカントリー競技においては、耐久用保護用ヘッドギア、認証されたボディプロテクター、エアバックベスト、長袖服着用とメディカルカードを義務づける。

選手以外が騎乗する場合も、3点以上の固定式顎紐付き保護用ヘッドギアの着用を義務づける。

第9競技については、別紙のローカルルールを準用する。

10. 申込み

参加申込みおよび学内オーダーは所定のエントリー用紙・オーダー表により9月13日(月)必着でKSEF総務まで、競技場への馬匹入厩届けを添えてE-MAILにて提出すること。

送付先:ksef.soumu@gmail.com

エントリー料・入厩料については、エントリー提出後大会開催日の前日までに銀行振込みにて支払うこと。但し今大会は、エントリー提出後に大学として全競技への参加を見合わせる事となった場合には、エントリー料などの支払いを免除し、すでに支払い済みの場合は返金する。

11. 参加料

■エントリー料

[総合馬術/第1競技] 1エントリーにつき10,000円とする。尚、オープン参加において1種目参加の場合は5,000円、2種目参加の場合は9,000円とする。

[第1競技以外] 1エントリーにつき5,000円とする。

なお、第9競技については1エントリー1,000円とする。

■入厩料

1頭につき5,000円とする。

■馬房使用料

1頭につき6,000円とする。

■振込先

みずほ銀行 出町支店 (店番587) 普通口座 2209654

名義人：関西学生馬術連盟

12. 変更及び予備馬登録及び変更

エントリーの変更については馬か人のどちらかのみ、前日の打ち合わせ会にて受付を行なう。エントリー変更料は2,000円とし、收受については打ち合わせ会にて指示する。

第9競技については、競技開始2時間前までエントリーの変更受付を行う。エントリー変更料は発生しない。また、同競技では、試合終了まで追加でのオープン参加を認める。

大学間の出番の変更については、やむをえない理由で大会実行委員会が認めた場合に限られる。

各大学最大2頭までの予備馬登録を認める。入厩届の最下部に予備馬と付記すること。入厩日までに登録馬に故障等がある場合、総務委員に連絡後、登録馬に代えて予備馬を入厩させることが出来る。但し、エントリーの馬匹を超えて入厩させてはならない。また、予備馬に変更する場合、打ち合わせ会にて報告するとともに、所定のエントリー変更料が発生する。

1.3. 安全等

参加大学は競技会場に来る全ての学生についてメディカル名簿に記入し、第1回打ち合わせ会までに提出すること。

参加者は健康保険証（コピー可）を持参のこと。

参加者は競技施設内でメディカルカードを常に携帯すること。

馬を馬房から出す時や引き馬時は必ず固定式顎紐付き保護用ヘッドギアの着用を義務づける。

人馬の事故について応急の処置はするが、主催者はその責任を負わない。

1.4. 入退厩

入厩期間は10月1日（金）～10月3日（日）までとする。

入厩馬匹の健康手帳及び乗馬登録証を入厩後速やかに競技会本部へ提出すること。

入厩期間中は決められた区域外への馬匹の立ち入りを禁止する。

競技会にエントリーしていない馬匹の入厩に関しては、大学馬術部での登録馬匹に限り、馬房使用料を支払うことを条件に認める。但しその馬匹の入厩頭数については、エントリー頭数の半分以下とする。

本競技会では競技実施中も含めて退厩することが出来る。作業に際しては他の馬匹に細心の注意を払うこと。

10月3日（日）競技終了後から19:00までの間に連盟幹事による退厩審査を行なうので、各大学1名が必ず立ち会うこと。

全馬匹分の健康手帳及び乗馬登録証は退厩審査終了後に返却する。

1.5. 防疫

参加者は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、KSEFの定める新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインを遵守の上、誓約書並びに行動記録の提出を徹底すること。尚、誓約書及び行動記録の提出は当連盟公式HP (<https://www.ksef.jp>) より行うこと。

参加馬匹はインフルエンザの予防接種が適正に行なわれていること。

[三木ホースランドパーク入厩条件]を満たしていること。

www.miki-hlp.or.jp/wp/wp-content/uploads/2020/04/file_n_006_v6.pdf

1.6. 運動

馬場開放については馬場使用計画に明示する。尚、混雑緩和の為に運動時間および運動場所を大学毎に指定することがある。

準備運動馬場の頭数制限については馬場使用計画に明示する。

練習障害馬場にクロス障害を常設する。その為、垂直障害/オクサー障害をクロス障害にしないこと。

また、常設する垂直障害、オクサー障害における形状、設置場所を変えて使用する場合には、必ずスチュワードの許可を得ること。なお、競技日においての変更は許可されない。

事故防止の為、準備運動馬場への入場を制限する。各大学に2枚の腕章を配布し、腕章をつけた者のみ立ち入りを認める。なお、準備運動馬場1人馬につき1枚の腕章を準備運動馬場入口にて監督・コーチ専用として配布し、腕章をつけた者のみ立ち入りを認める。走行終了後に必ず腕章を返却すること。騎乗中の監督・コーチについては腕章を必要としない。また、選手については腕章の着用義務は無い。

スチュワードの指示に従うこと。

17. 厩舎

敷料はチップとなっており、施設にて用意する。換えのチップについては入厩期間中に2袋までを配布する。

電気機器の使用時には安全に留意すること。

18. その他

大会は晴雨にかかわらず実施する。但し、雷の場合は中断および実施をしないことがある。

要項に記載された事項の変更並びにこの要項に記載の無い事項については打合せ会時の決定が優先される。

第1回目の打ち合わせ会は10月1日（金）17:00より競技補助員控え室で行う。各大学の主将（又は責任者）は必ず出席すること。

また、**競技初日の打ち合わせ会は、馬場馬術競技A L1馬場終了後(14時30分予定)に行う。**

競技初日の打ち合わせ会時に、総合馬術競技に出場する選手は、身につけるメディカルカード、耐着用保護用ヘッドギア、バックガードを持参して全員参加すること。

配布された選手用ゼッケンはクロスカントリー競技の際に必ず装着すること。

オフィシャルタイムを大会本部にて掲示するので必ず確認すること。

総合馬術大会参加大学は10月3日（日）第1-3競技 学生賞典総合馬術競技[クロスカントリー競技]（開始予定時間8時00分、集合予定時間7時00分）において、フェンスジャッジ（大学馬術部OBもしくはJEF審判資格を有している者が望ましい。）2名の手配をお願いする。

エントリーと併せてフェンスジャッジ2名の氏名を9月13日（月）までに連盟に提出すること。

ジムカーナの試走を選手権及び女子選手権1位の両選手にお願いすることとする。

自転車及びオートバイ等は所定の駐輪場に駐車すること。

※厩舎地区及び中庭、競技場周辺への乗り入れは固く禁止されているのでご注意ください。

モラルのある行動を心掛けること。

三木ホースランドパーク内は、全域禁煙であるので徹底すること。

厩舎・備品等の使用には細心の注意を払うこと。また、万一破損した場合は直ちに大会本部まで届け出ること。

三木ホースランドパークの施設の利用心得を遵守すること。

門限は22:00とする。

以上